ＩＣＴ教育

一人ひとりが「わかる」、「できる」を実感できる授業をめざして、ＩＣＴ教育を推進しています。

ICT（Information and Communication Technology）・・・情報通信技術

IWB（Interactive White Board = 電子黒板）

ＩＷＢは全普通教室に設置し、各教科の授業で活用しています。インターネット接続、画像表示、動画視聴等さまざまなツールを備えていて、生徒に対する視覚教材として効果的なものです。本校の「できる授業」のもっとも重要なツールといえます。

DS教室

携帯ゲーム機「ニンテンドーＤＳ」では主にドリル問題に挑戦できます。また、生徒間で考えを共有したり、絵や図形で表現したり、さまざまな表現ツールとして利用できます。

eラーニング

パソコンを使った自主学習システムです。苦手分野を分析し、効率よく自分のペースで学び直すことができます。また、各個人のスマートフォンやタブレットＰＣからもアクセスできるので、いつでもどこでも学習できます。

自宅にパソコンが必要な生徒には、希望者全員にノートパソコンを貸し出します。